

環境学習推進員の
伊藤幸治が
担当しました!

昼生地区まちづくり協議会 「大気調査講座」

平成27年 7月31日(金)

環境・体験講座のようすを
紹介するゾウ!



皆さんが採取した箇所の
二酸化窒素濃度は
いかに!?



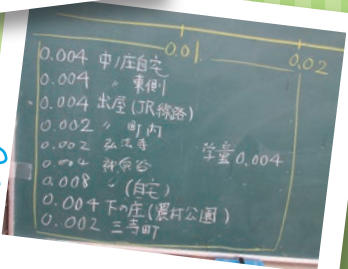
二酸化窒素の発生源とその影響
についてお話ししました。



調査用カプセルにザルツマン試薬を
注入します。

る紙が舞い上がらない
ようにゆっくりと!

三重県の環境保全目標の
0.020ppm 以下でまずは
「ほっ」



各所の測定結果です。

センターでも、県内各地へのお出前でも、
どちらでも開催可能です!

社会見学の時に、あるいは学校の授業、市民団体の
学習会、公民館の講座、企業の環境学習に「環境・体
験講座」をご利用ください。

「大気調査講座」

時間 90分程度

人数 10人以上～40人程度

対象 小学校高学年以上

今回は、亀山市昼生地区まちづく
り協議会の依頼を受け、昼生地区コ
ミュニティセンターで行った「大気調
査講座」の活動を報告します。
この大気調査は、事前に、各自が測
定したい場所に調査用カプセルを24
時間設置し、カプセルのろ紙に付着し
た大気汚染物質の二酸化窒素濃度を
測ることで、大気の汚れ具合を知る
ことができます。
はじめに、大気汚染のおもな発生源
(自動車の排気ガス・工場からのばい
煙・黄砂・PM2.5など)や、二酸化窒
素の排出源、それによる影響(光化学

スモッグ・酸性雨)について説明して、
大気汚染物質への理解を深め、関心を
もってもらいました。
次に、二酸化窒素の測定を次の手順
で進めました。①ザルツマン試薬5mlを
カプセルに注入して軽く混ぜる。②10
分間置いてもう一度軽く混ぜて、さら
に10分間置く。(合計20分間)③カプセ
ル内のザルツマン試薬をエコアナラ
イザーのスポイトセンサーで吸い込
み二酸化窒素を測定する。④測定場
所と数値を記入する。⑤測定結果を
分析する。
当地区では、自宅・道路沿い・JR

線路付近・公園などのすべての箇所
で、二酸化窒素濃度が三重県の環境
保全目標である年平均0.020ppm以
下であることがわかりました。車の
通行量の増加、工場の建設など、近年
大気汚染の心配がありました。予
想以上に数値が低かったため、安心し
たとの感想も聞かれました。
このように、測定は簡単にできます
ので、あなたの地域でも調べられたい
かがでしょう。そして、空気を汚さない
ために、省エネの必要性や自然の大切さ
を感じていただくことを願っています。

【報告】 環境学習推進員 伊藤幸治

環境・体験講座

水質チェック、買い物ゲーム、大気調査講座、ごみ・リサイクル講座、地球温暖化と省エネルギー講座、ふろしき活用講座、紙すき体験、自然体験(自然観察、バードウォッチング、水生生物調査)、天文講座、エコソング「うたおう&おどろう」など

◎講座の内容や対象については、環境学習情報センター Tel (059)329-2000までお問合せください。お申込みは原則、希望日の1か月前までをお願いします。